記入日　2020 年　8 月 19 日

会社・団体名	日揮ユニバーサル株式会社 英文名：NIKKI-UNIVERSAL CO.,LTD.			
技術・設備名	・触媒による水素、一酸化炭素、揮発性有機化合物（VOC）、アンモニア、有機窒素、オゾン等の分解及び脱臭 ・酵素材による殺菌（酵素フィルタ）			
分類	○	（1）省エネルギー		（5）水処理
		（2）新エネルギー		（6）土壌汚染防止・土壌改良
	○	（3）大気汚染対策		（7）スマートシティ
		（4）循環経済		（8）その他
特徴（PRポイント）	・大気汚染や悪臭公害の原因となるVOC等排ガス処理の方法として酸化触媒を使用した触媒酸化燃焼法があります。触媒酸化燃焼法はVOC等の可燃性ガスを空気と接触させ酸化反応を行わせる方法で、可燃性ガスが炭化水素あるいは酸素を含む有機化合物の場合、無害無臭のCO_2とH_2Oまで酸化させ、同時に反応熱（熱エネルギー）を発生させます。 ・酵素フィルタは溶菌酵素によりフィルタに捕集された微生物を殺菌します。			
具体的な省エネ・環境効果、経済性	・触媒酸化燃焼法 － VOC 処理効率が高い － 一酸化炭素の完全酸化が可能 － 低温燃焼が可能 － 装置寿命が長い － 燃料消費量が少ない － NOx、排水等二次公害の心配がない ・酵素フィルタ － 酵素による殺菌効果によりフィルタの寿命を延ばします。			
概要・原理	・触媒酸化燃焼法は 200～400℃の低温で接触酸化させるために火焔燃焼によって生成する窒素酸化物の（Thermal NOx）の発生がなく、二酸化炭素の発生も低く抑えることが可能です。 ・溶菌酵素のフィルタへの固定化技術。			
実績	・VOC 分解：化学工業、各種印刷、塗装乾燥、エナメル電線、食品工業、炉内浄化等 5,000 基以上 ・アンモニア分解：半導体、LED 等 ・オゾン分解：コピー機、プリンター、空気清浄機、EB 照射等 ・酵素フィルタ：製薬工場、病院手術室、ICU 等の空調設備、家庭用空気清浄機、博物館等			

日本での連絡先	担当者名：田中新太郎、小松元 TEL：+81-3-5436-8494、8480 E-mail：stanaka@n-u.co.jp 、hkomatsu@n-u.co.jp 〒141-8563 東京都品川区大崎 1-6-3 日精ビル 8F
Web URL	http://www.n-u.co.jp